

～ パートナースhipによるまちづくり ～

伏見西部第四地区見直し検討委員会(仮称)

検討委員会ニュース No.2

平成 20 年 5 月発行

◆地域を活かした見直し検討へ！

平成 20 年 4 月 17 日(木), 『伏見西部第四地区見直し検討委員会(仮称)』の第 2 回会議が横大路会館で開催されました。事務局から『現在の計画の評価と課題』, 『アンケート調査結果』などについて説明があり, その後, 熱心な議論が行われました。

会議では, 現計画の見直しの必要性に対して概ねの共通理解が得られ, 次回以降, 見直しの方向性や見直し案について検討することとなりました。

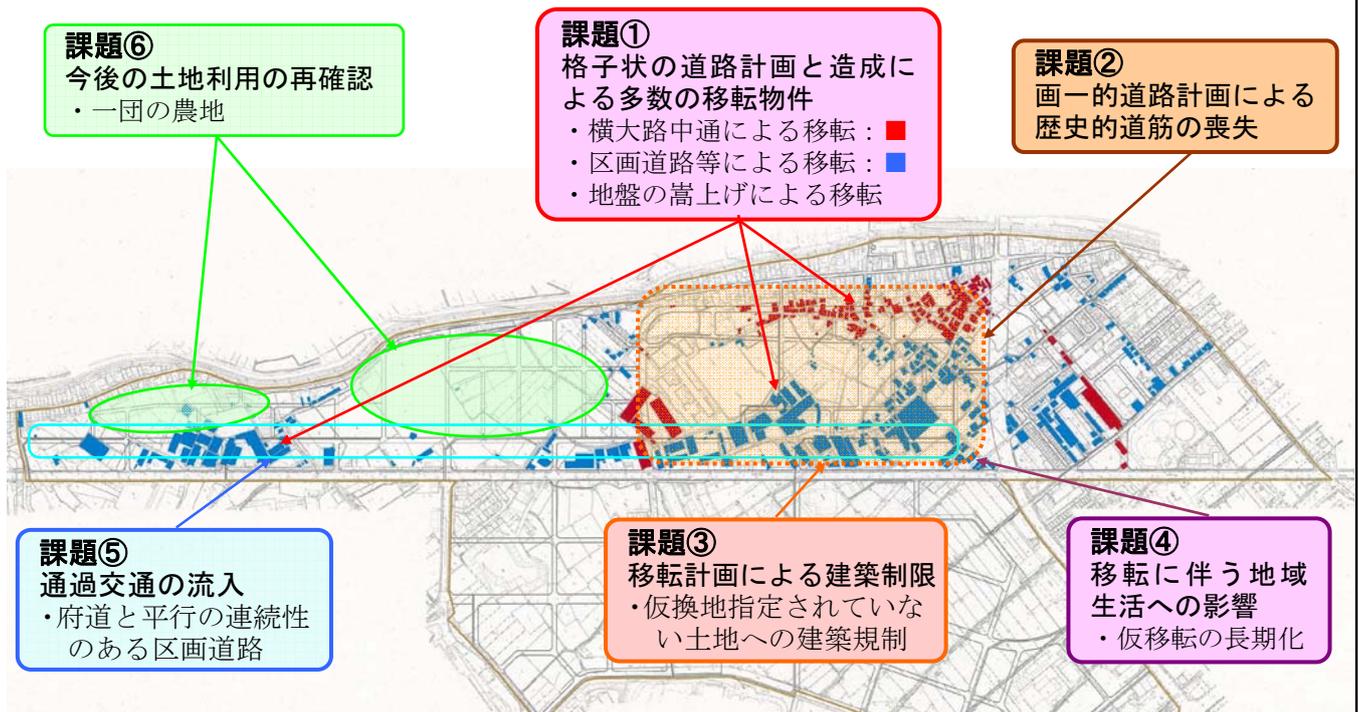
議論の概要は裏面に記載しておりますので, ご覧ください。



第 2 回検討委員会の様子

◆事務局からの説明の概要

現在の計画の 評価と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・資料 1 : 従前の整備課題(別添図) ・資料 2 : 現計画における整備課題への対応(別添図) ・資料 3 : 現計画における新たな整備課題(下図)
アンケート調査 結果(平成 18 年 7 月実施)	アンケート回答者(545 人, 配布数 1,203 人, 回収率 45.3%)の 6~7 割以上が, 「事業の早期完了に向けた計画見直し」及び「見直す方法として移転物件の削減」を支持されています。



■ 現計画における新たな整備課題(資料 3)

■検討委員会での主要な意見と決定事項

検討委員会での主要な意見

1. 見直しの必要性について

- ・事業の長期化は住民に負担を強いることから、この状況を早く解決するために計画を見直しして欲しい。
- ・アンケート調査結果から、事業の早期完了に向けて計画を見直すことの必要性は明らかである。
- ・現在の計画が決まってから時間が経過し、まちづくりを取り巻く環境も変わってきているので計画を見直す必要がある。
- ・事業の長期化が計画見直しの理由にはならないし、見直しの必要はないと思う。

2. 地域のまちづくりについて

- ・地域に住んでいる人が、今後も住み続けられるような計画にすべきである。
- ・子供たちが安心して学校や公園に行けるようなまちづくりを早く進めて欲しい。
- ・千本通は車が多いため、歩行者に安全な道路にして欲しい。
- ・建物移転を少なくするために、幹線道路として計画されている都市計画道路横大路中通的ルートを東側に変更してはどうか。
- ・現在ある道筋(郵便局から外環状線に至る道、水谷商店から保育園に至る道)を活用した道路計画にできないか。
- ・潤い・安心・防災に配慮したまちづくりを進めたい。
- ・横大路ルネッサンスプランの思想を活かすため、検討委員会の中で紹介したい。

3. 今後の進め方について

- ・検討委員会とは別に作業部会を行い、見直し計画を検討する。
- ・地元の意見を取り入れて見直し案を作成するので、京都市はそれを尊重して欲しい。
- ・事務局(京都市)がたたき台として、見直し案を提案すべきである。

今後の方針

- ・次回検討委員会までに作業部会を開き、今回出たアイデアも踏まえてたたき台を作成する。
- ・地域の良いところを活かしたまちづくりを検討する。
- ・検討委員会は公開とする。(ただし、作業部会は除く)

■今後の予定

- ・後日、たたき台の作成に向けた作業部会を行います。
- ・第3回伏見西部第四地区見直し検討委員会(仮称)の開催の際には、改めてお知らせ致します。

※『検討委員会ニュース』は検討委員会で行われた議論を皆様に報告するために、委員会開催後に発行します。『検討委員会ニュース』に関するお問合せは、検討委員会事務局まで。

検討委員会事務局：京都市南部区画整理事務所

住 所：〒612-8208 京都市伏見区下鳥羽但馬町 134 番地

電 話：075-601-6181, FAX：075-601-8522

ホームページ：http://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/soshiki/10-5-3-0-0_4.html